

Cisco Prime Collaboration 配備を使用するクラスター移行

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[宛先クラスターの構築](#)

[クラスターの検出](#)

[移行クラスターの定義](#)

[移行の開始](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

概要

このドキュメントでは、Prime Collaboration Deployment (PCD) を使用した 2 つの Cisco Unified Communications Manager (CUCM) クラスター間での移行方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

- CUCM リリース 10.0 および 10.5
- PCD リリース 10.5

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。稼働中のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

背景説明

Cisco PCD は、Unified Communications アプリケーションの移行/アップグレード用アプリケーションです。PCD を使用して、既存の Unified Communications アプリケーションのバージョンを

アップグレードしたり、同一または異なるバージョンの新しいクラスタにクラスタ全体を移行したりできます。このドキュメントでは、新旧のクラスタがどちらも Unified Computing System (UCS) プラットフォーム上にあることを前提として、CUCM バージョン 10.0 から 10.5 への移行手順を説明します。

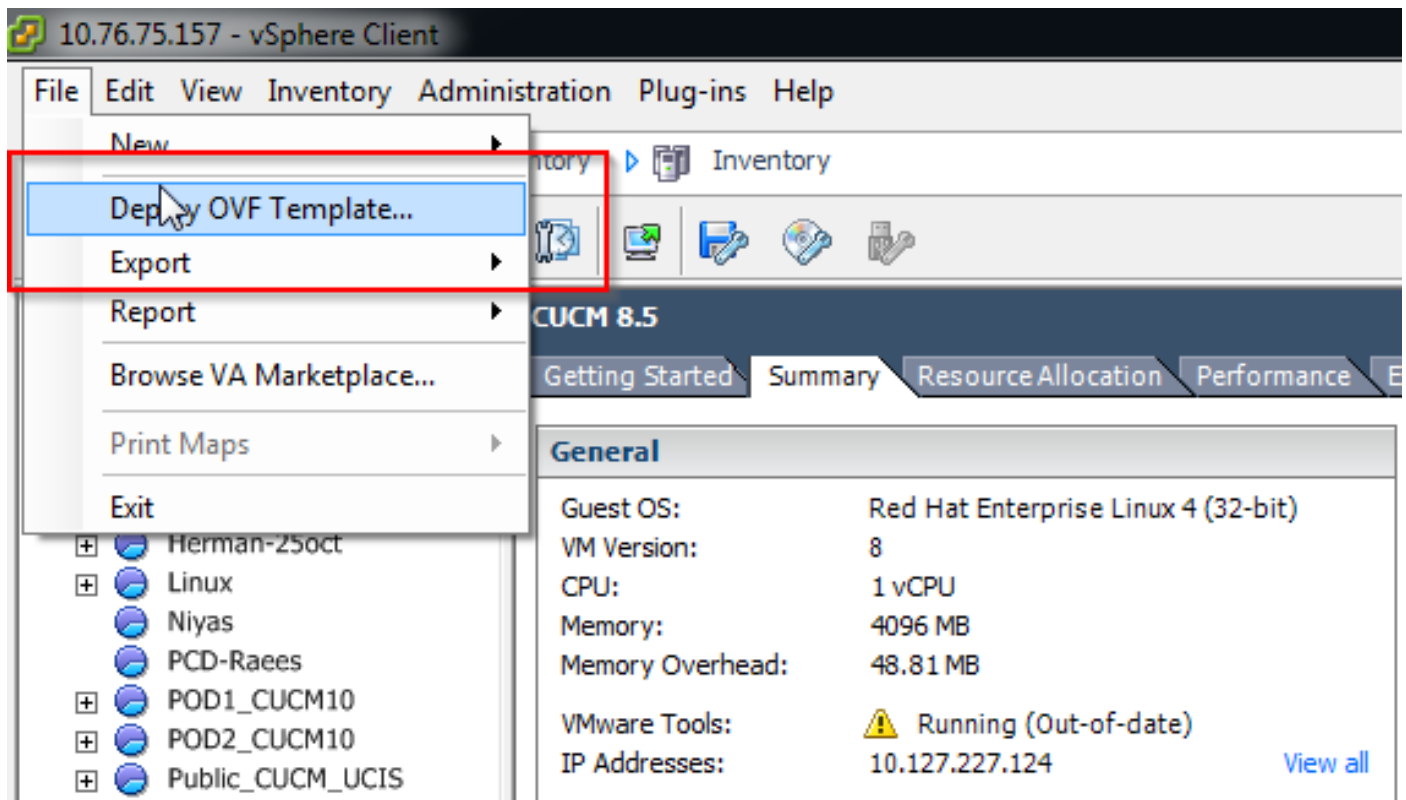
サポートされているバージョン、互換性、ライセンス、およびその他の移行前チェックリストの詳細については、次のリンク先を参照してください。 [Prime Collaboration Deployment を使用した Cisco Unified Communications Manager リリース 10.5\(1\) への移行](#)

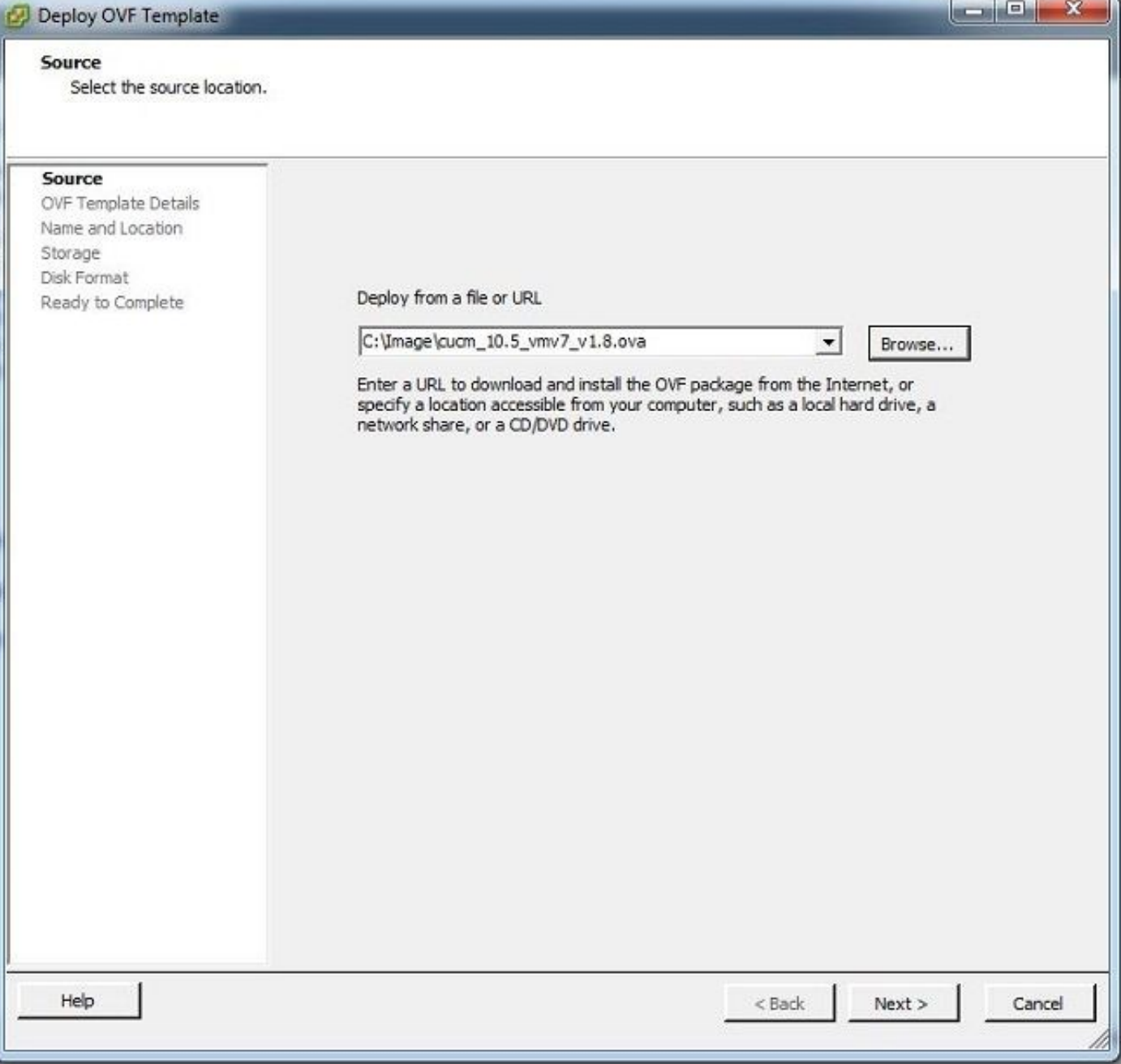
設定

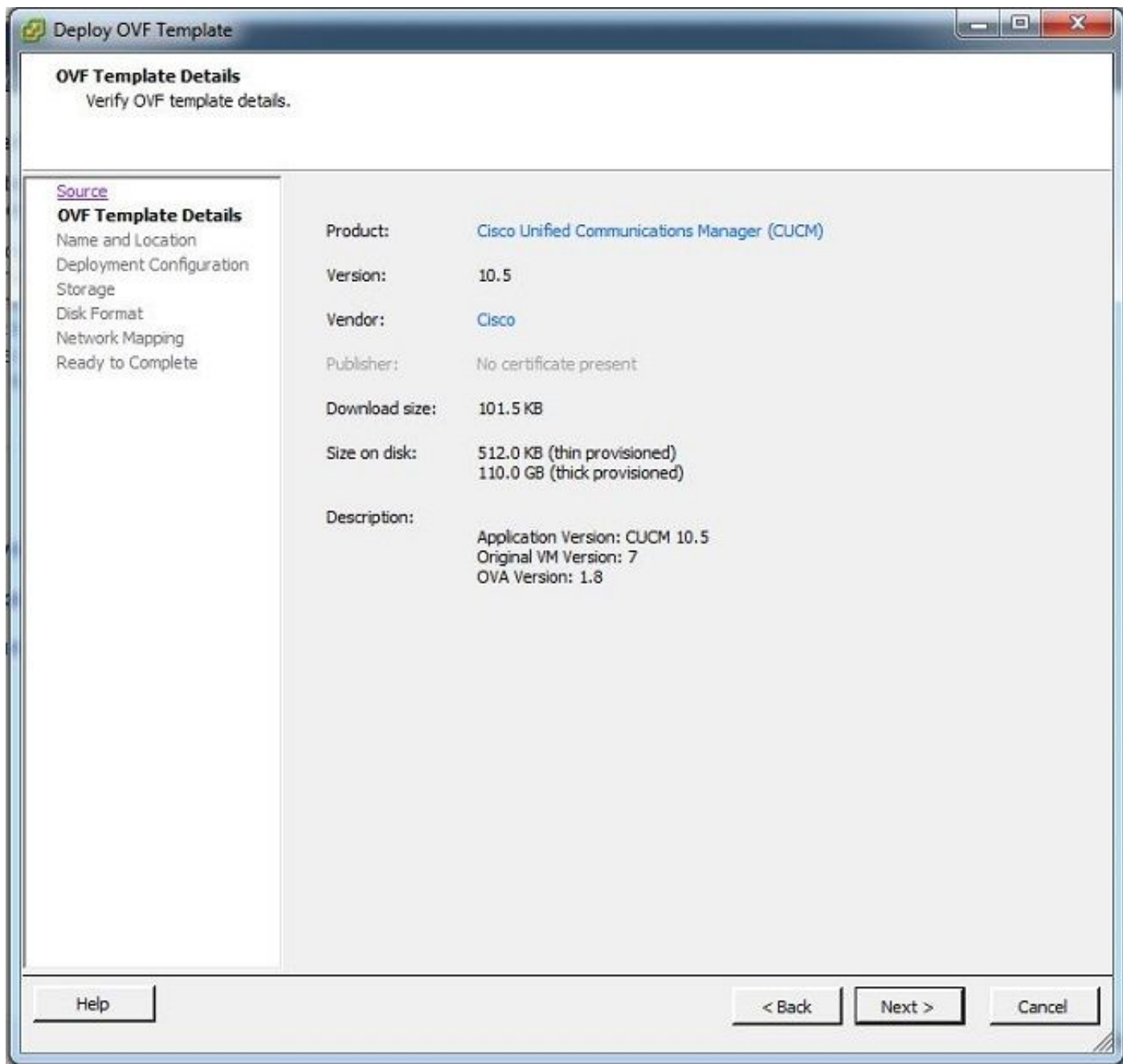
宛先クラスタの構築

CUCM の特定のバージョンに対応する適切な Open Virtualization Archive (OVA) テンプレートを使用して、移行先クラスタを構築します。OVA ファイルは cisco.com からダウンロードできます。

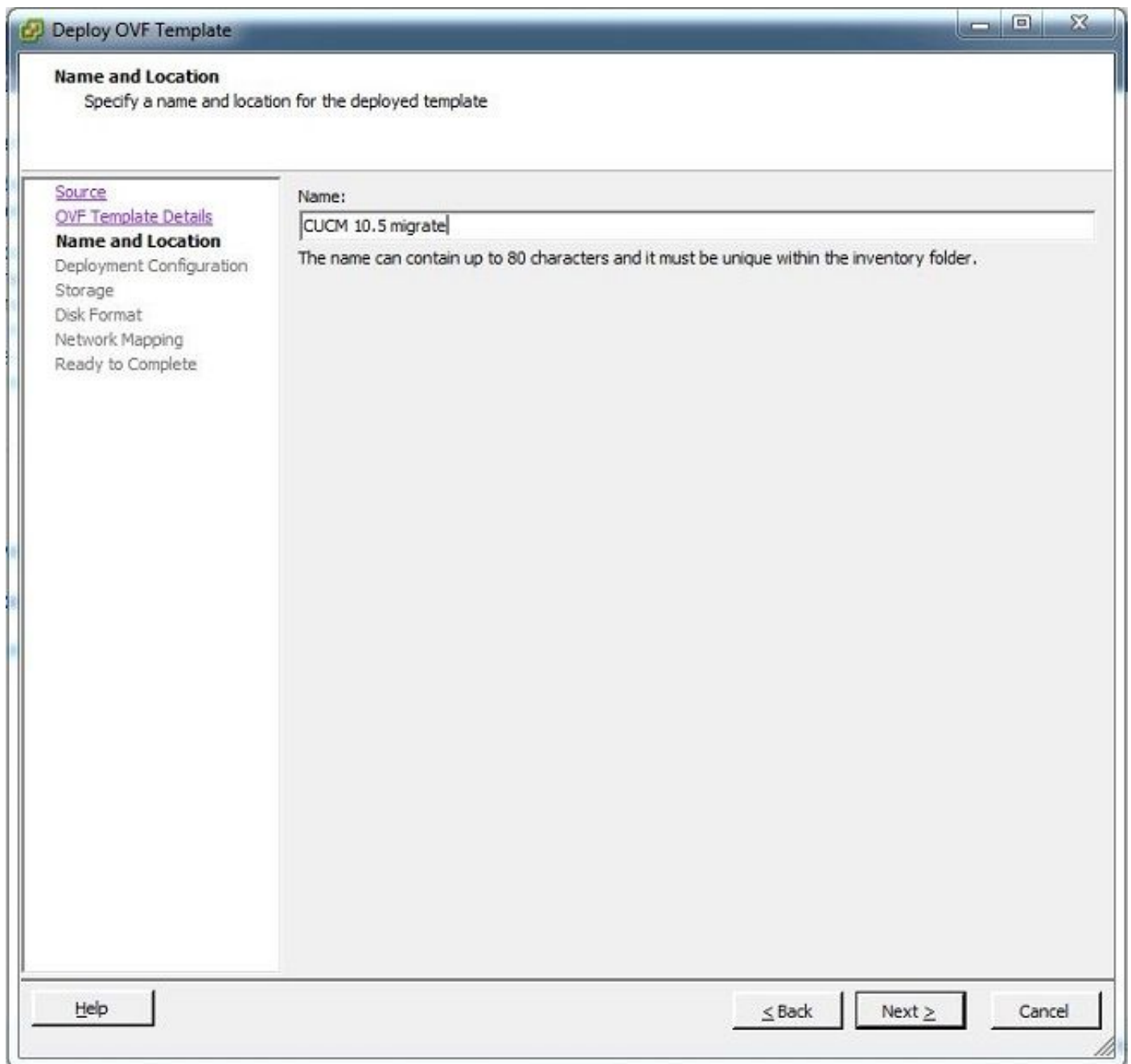
1. 次の図に示すように、Vsphere クライアントから OVA を導入します。



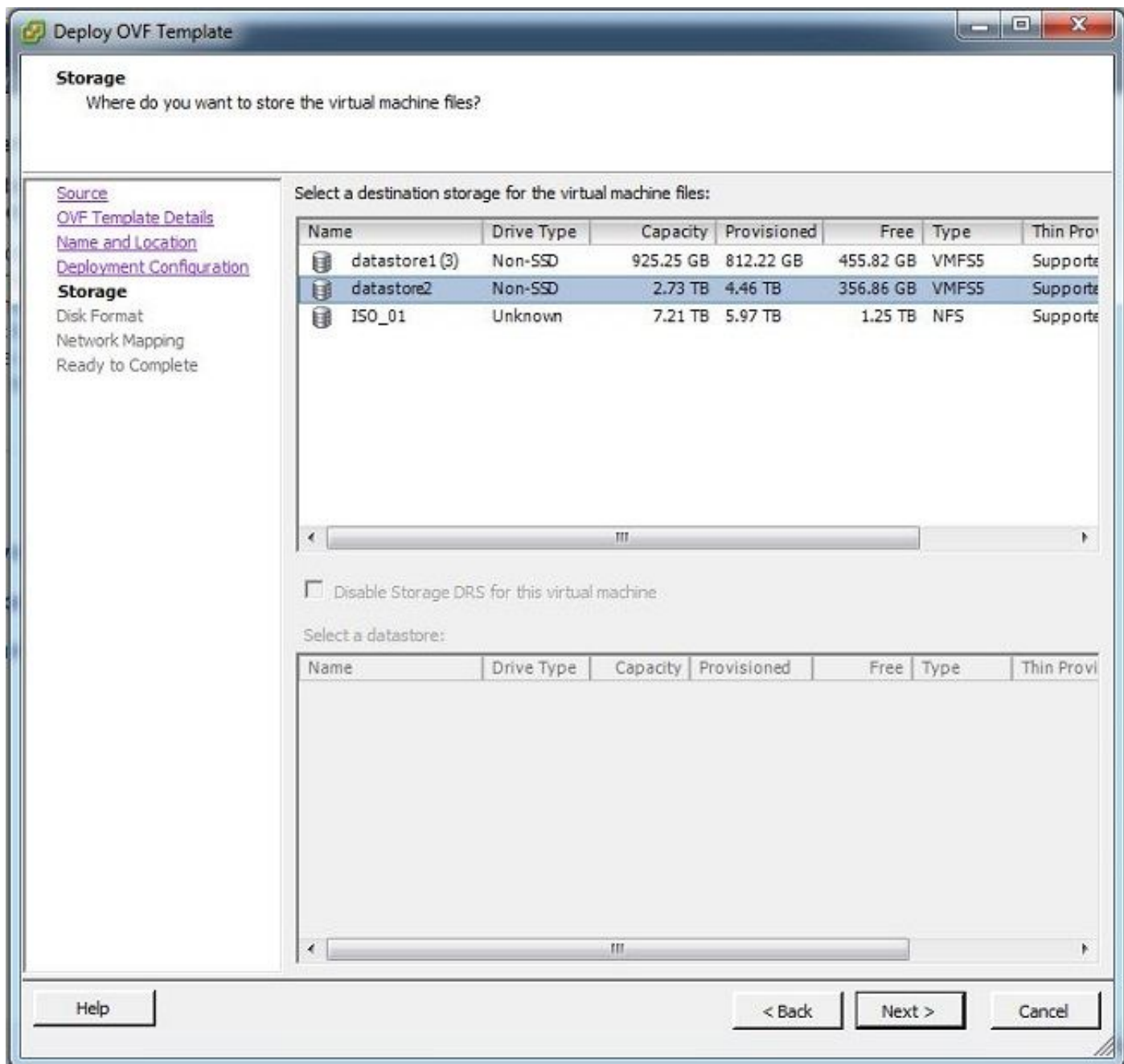




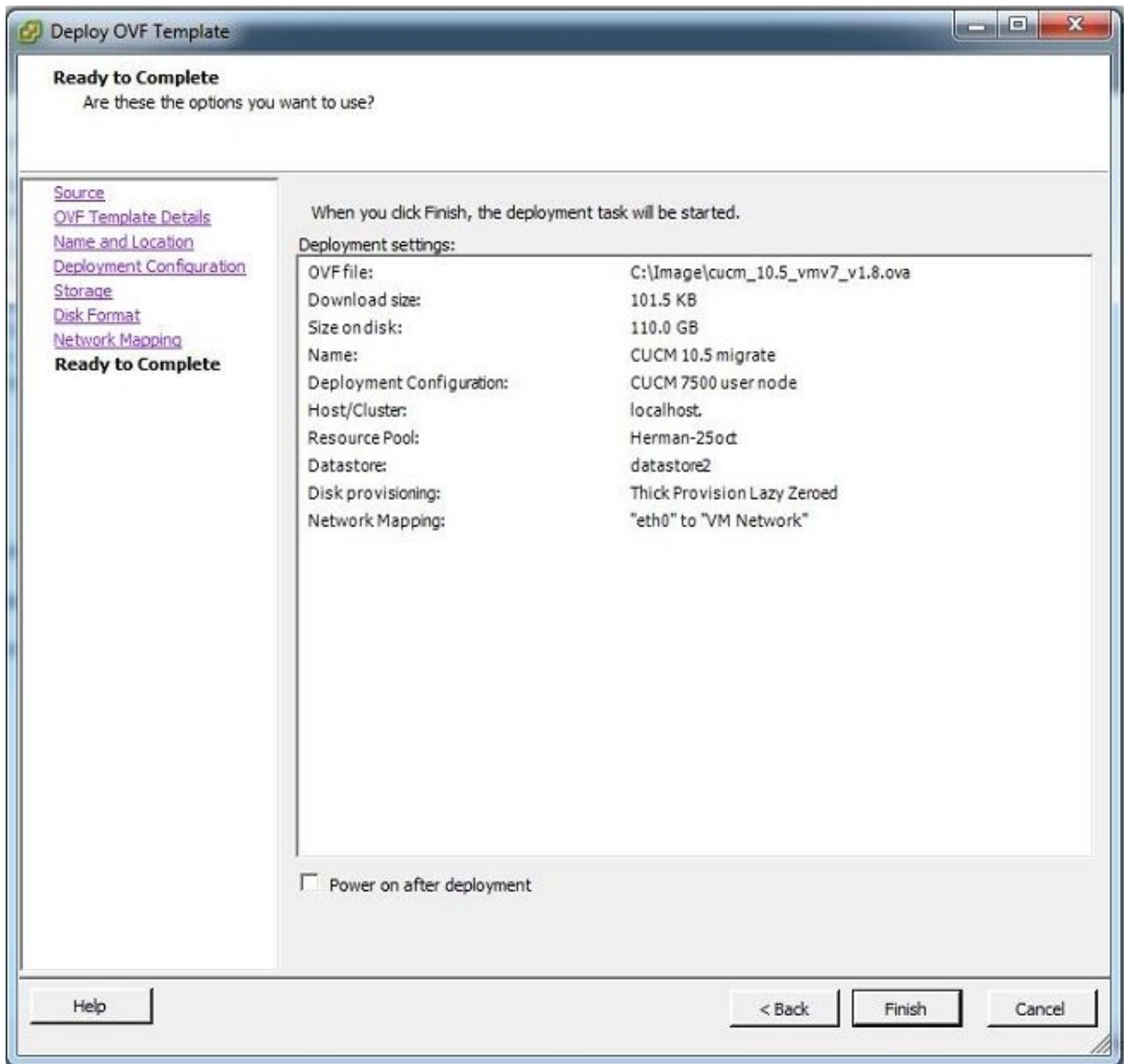
2. 移行先クラスターの仮想マシンの名前を指定します。



3. ストレージ メディアとして適切なデータストアを選択します。



4. OVA の詳細を確認してから [Finish] ボタンをクリックします。



クラスタの検出

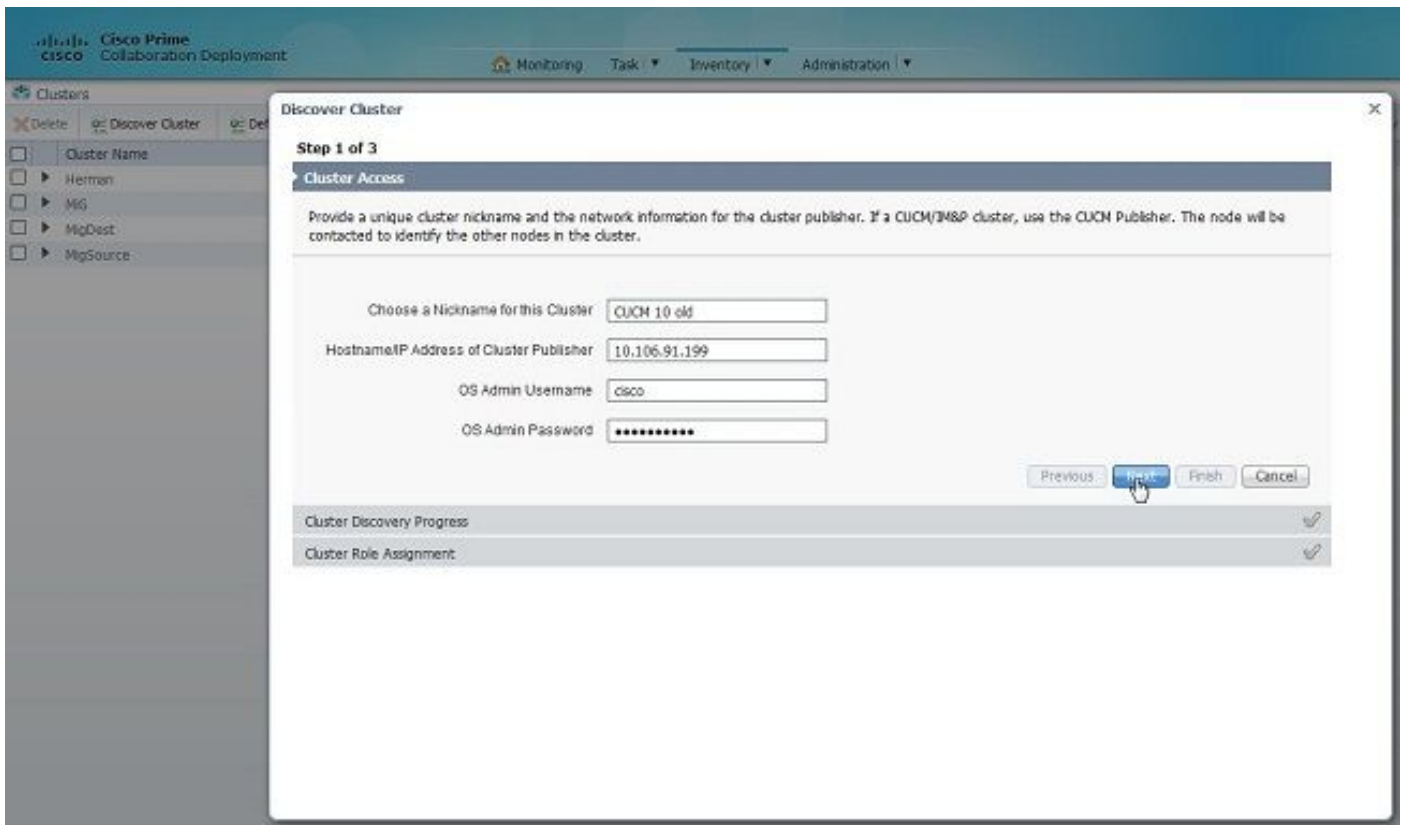
1. PCD ツールの GUI にログインします。



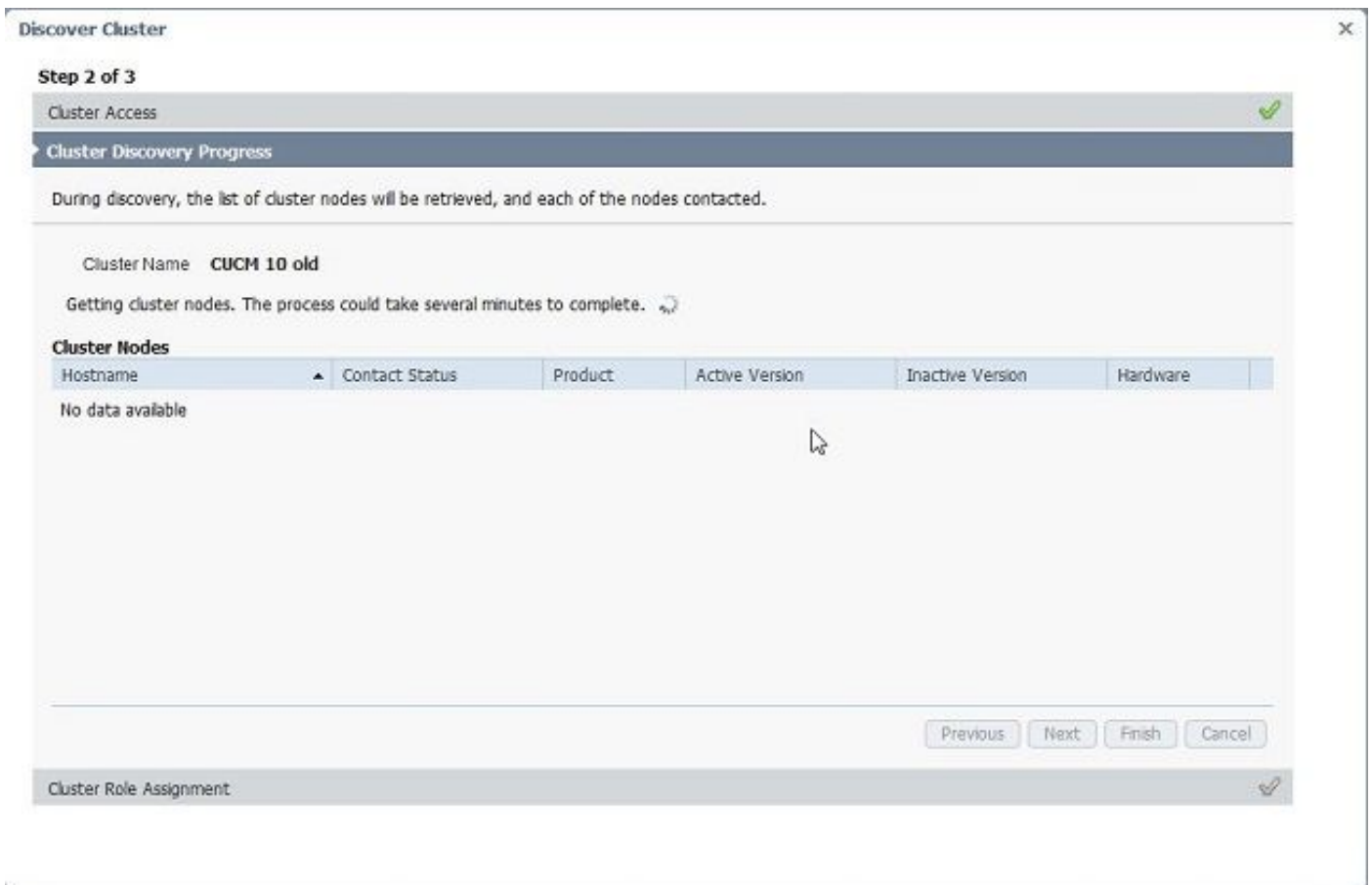
2. ログインしたら、[Inventory] > [Clusters] に移動して、[Discover Cluster] をクリックします。



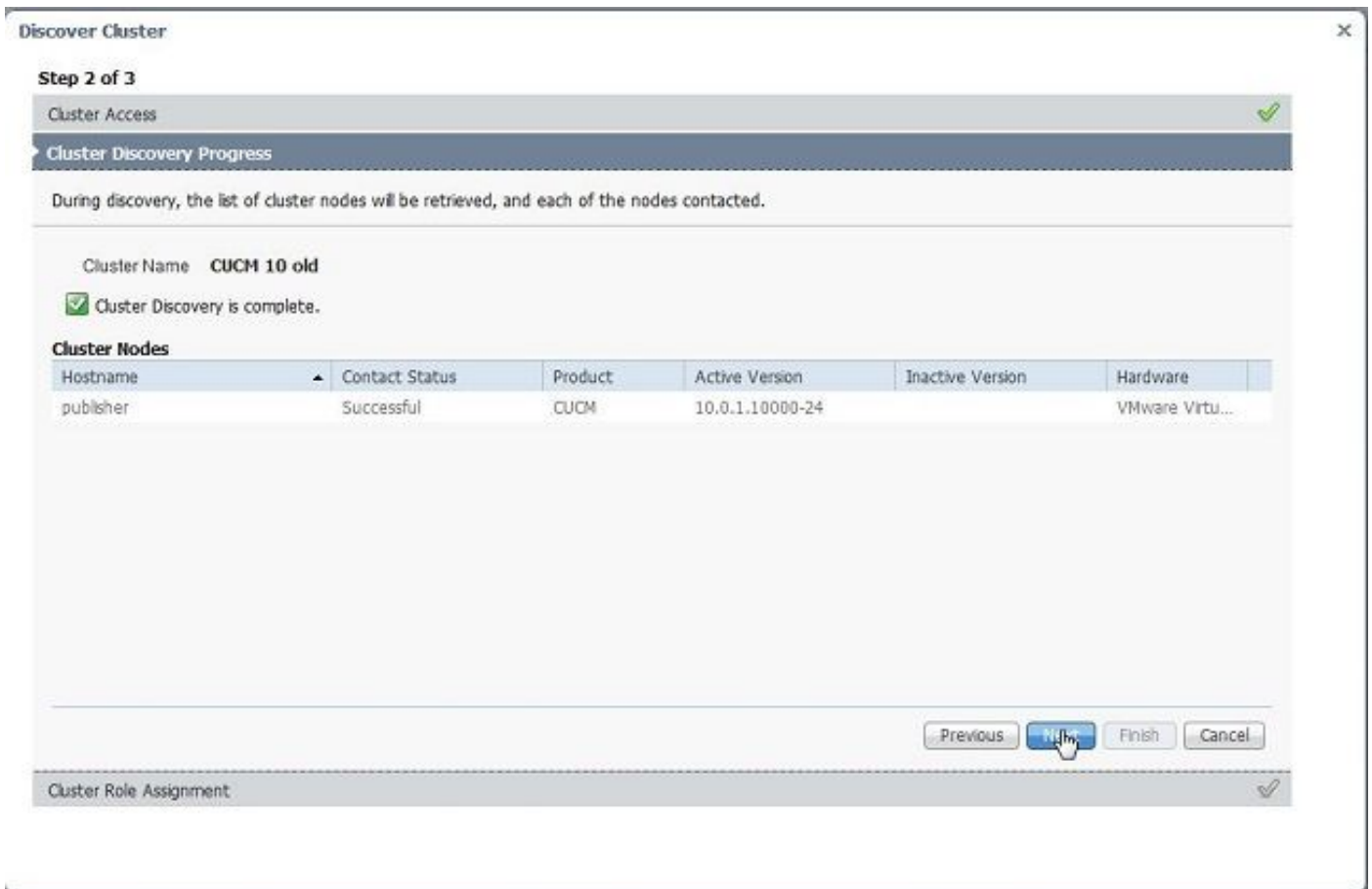
3. 既存のクラスタの詳細を入力し、[Next] ボタンをクリックします。



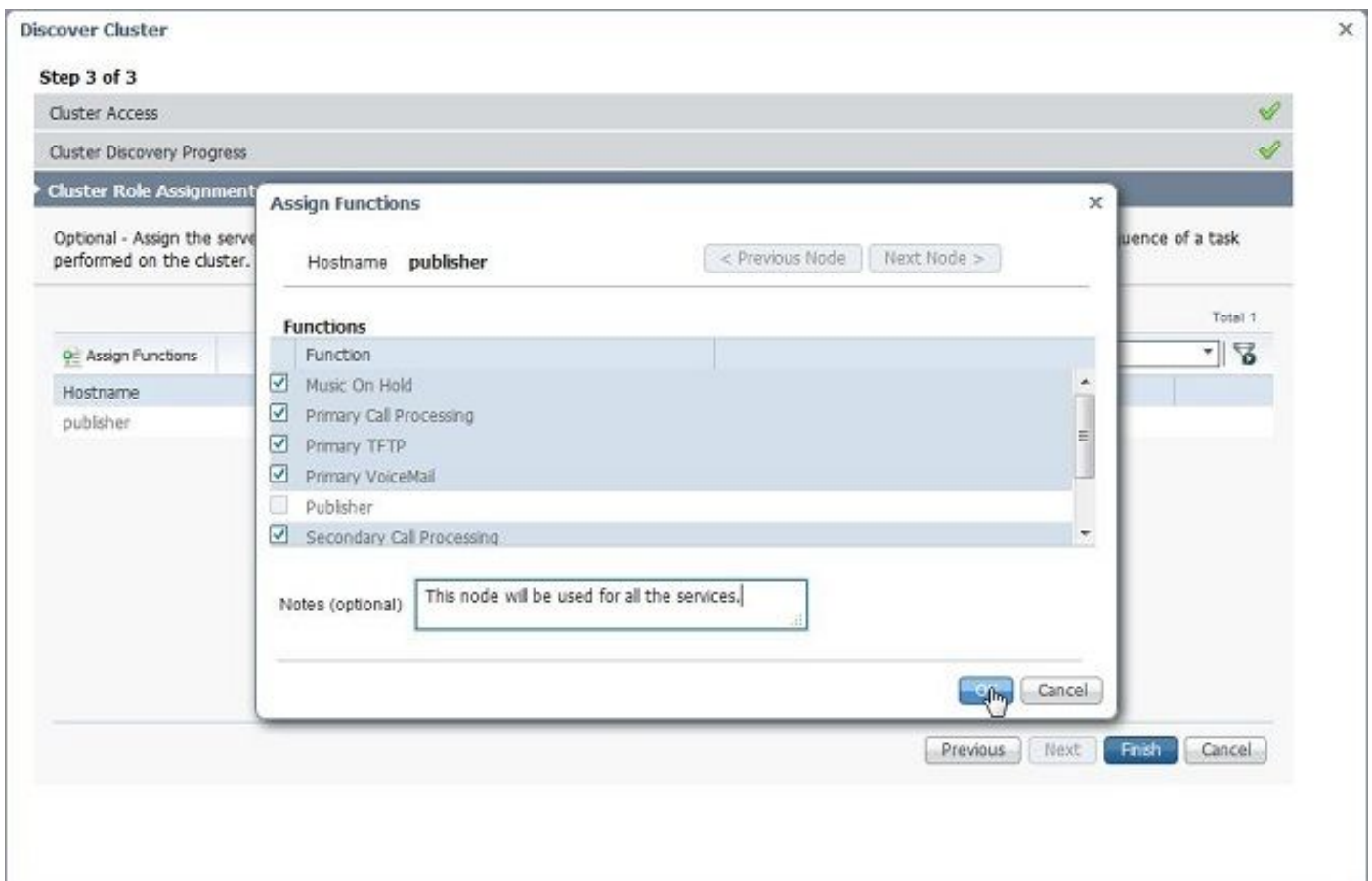
検出が完了するまでに数分かかる可能性があります。検出フェーズ中は、次に示す画面が表示されます。



4. 既存のクラスタが検出されると、[Contact Status] が成功として表示されます。クラスタ ノードでも、同じように表示されます。[Next] ボタンをクリックして [Cluster Role Assignment] ページに移動します。



5. [Assign Functions] ページに移動し、ホスト クラスタとして適切な機能を選択します。

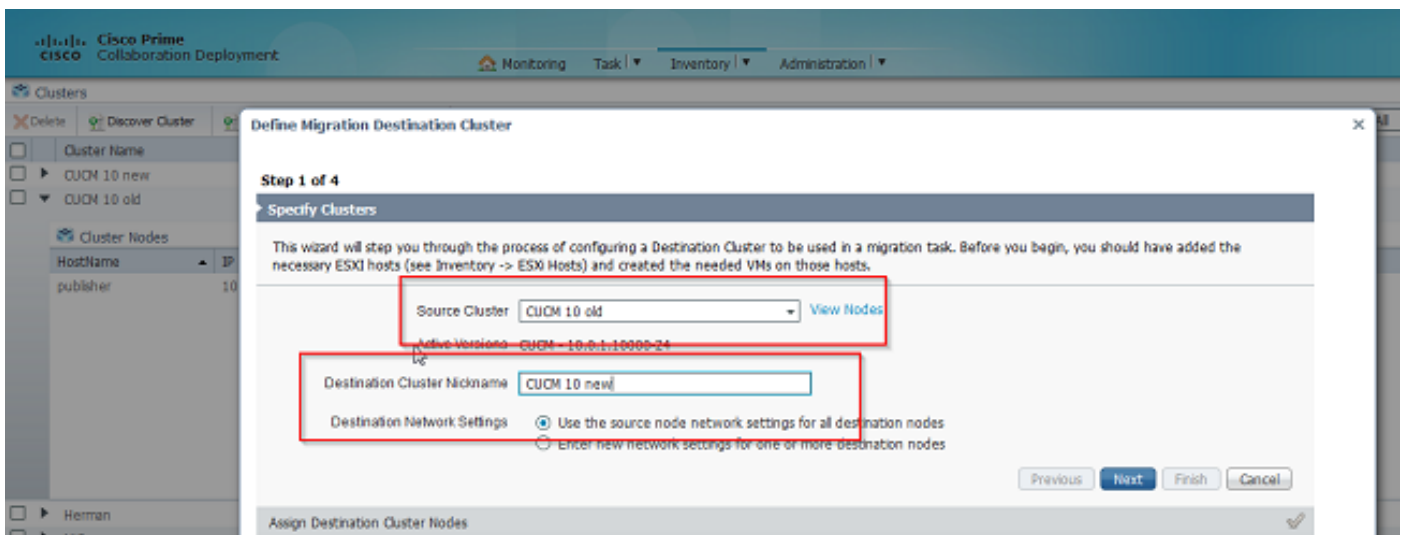


移行クラスタの定義

1. クラスタが正常に検出されたら、移行先クラスタを指定するために、[Define Migration Destination Cluster] ボタンをクリックします。

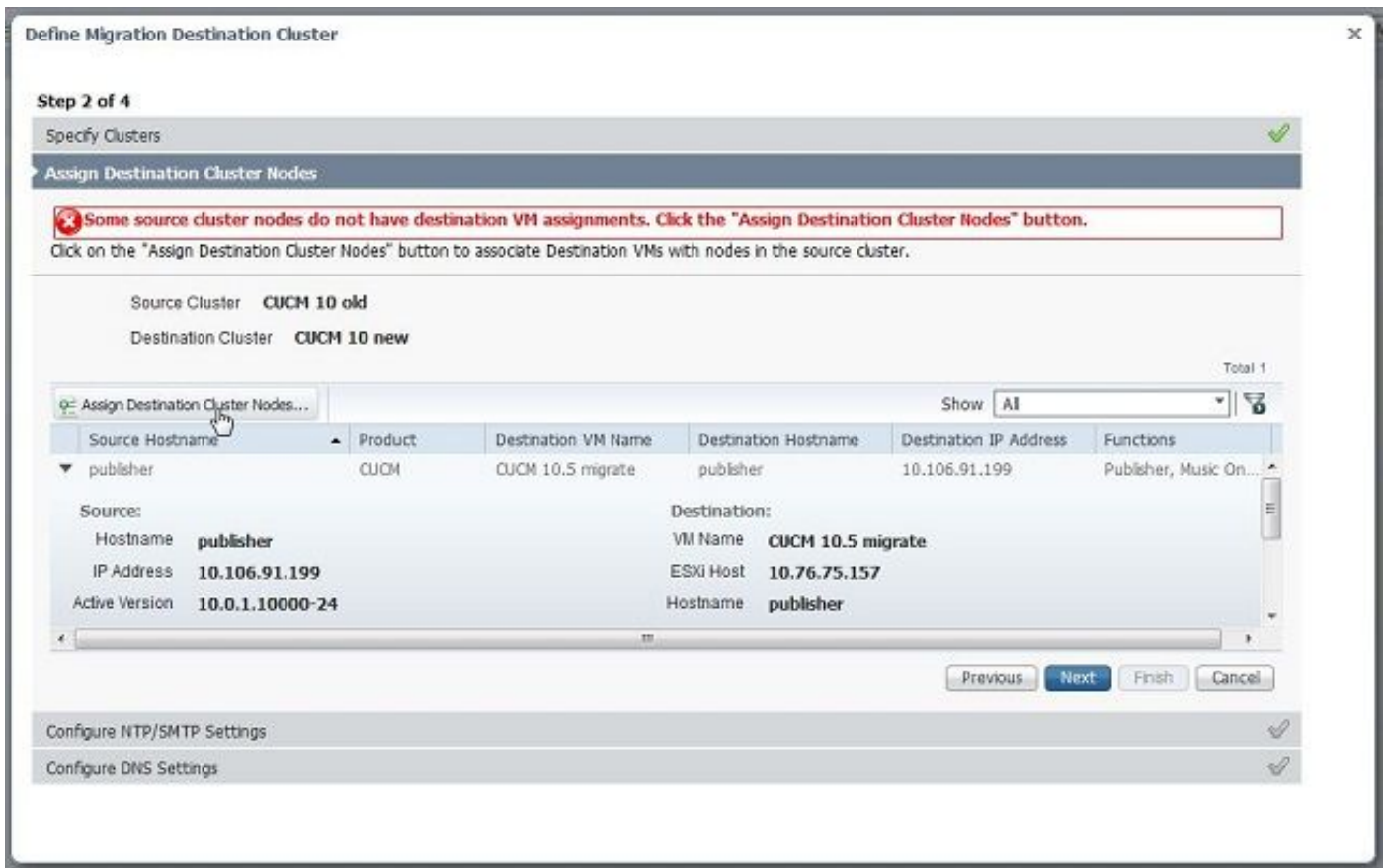


2. 新旧のクラスタの詳細を入力します。

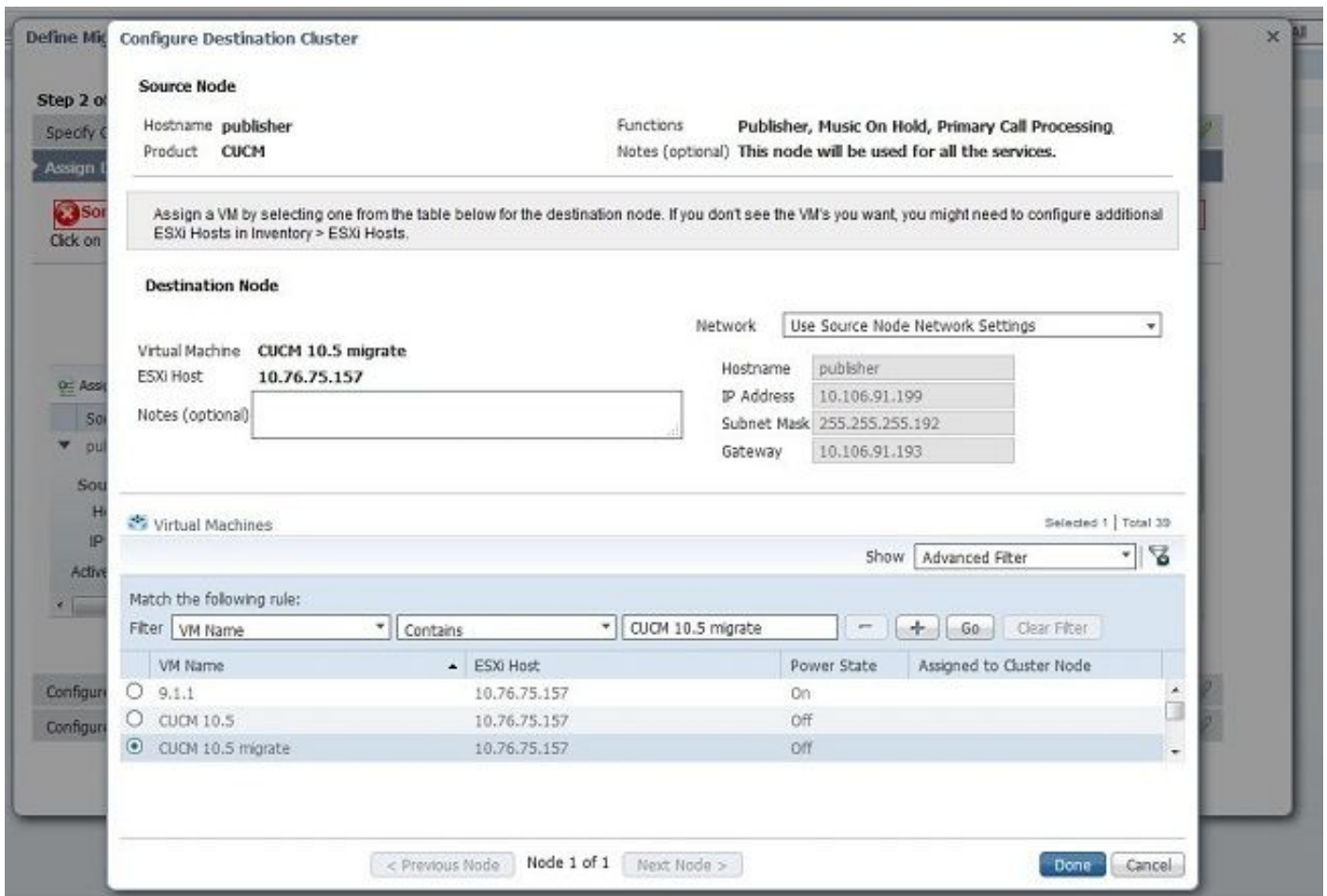


宛先ノードが指定されていないと、赤色のメッセージが表示されます（次の図を参照）。

3. [Assign Destination Cluster Node] ボタンをクリックして、宛先ノードの割り当てを続けます（次の図を参照）。



4. [Network] ドロップダウン メニューから [Use Source Node Network Settings] オプションを選択して既存のネットワーク設定を保持し、新しいクラスターを導入する宛先仮想マシンを選択します。



5. 適切な Network Time Protocol (NTP) サーバの詳細を定義します (次の図を参照) 。

Define Migration Destination Cluster

Step 3 of 4

Specify Clusters

Assign Destination Cluster Nodes

Configure NTP/SMTP Settings

Configure settings to be applied to the migration nodes when the migration task is run.

Network Time Protocol (NTP) Configuration

* NTP Server 1

NTP Server 2

NTP Server 3

NTP Server 4

NTP Server 5

Simple Mail Transfer Protocol (SMTP) Settings

SMTP Server

* = Required

Previous Next Finish Cancel

Configure DNS Settings

6. ドメイン ネーム サーバ (DNS) を設定します (次の図を参照) 。

Define Migration Destination Cluster

Step 4 of 4

Specify Clusters

Assign Destination Cluster Nodes

Configure NTP/SMTP Settings

Configure DNS Settings

Optionally configure DNS for the migration cluster nodes. Select nodes from table, and enter and apply the DNS setting.

Assign DNS Settings Show All

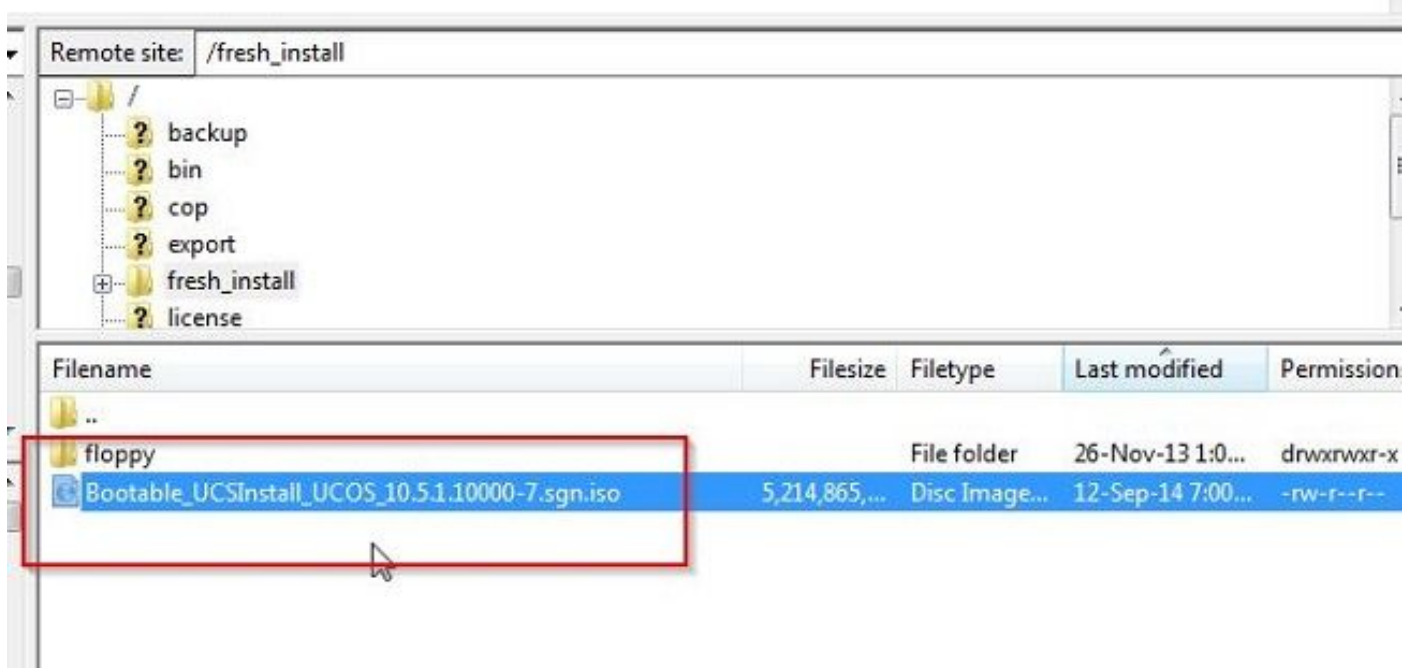
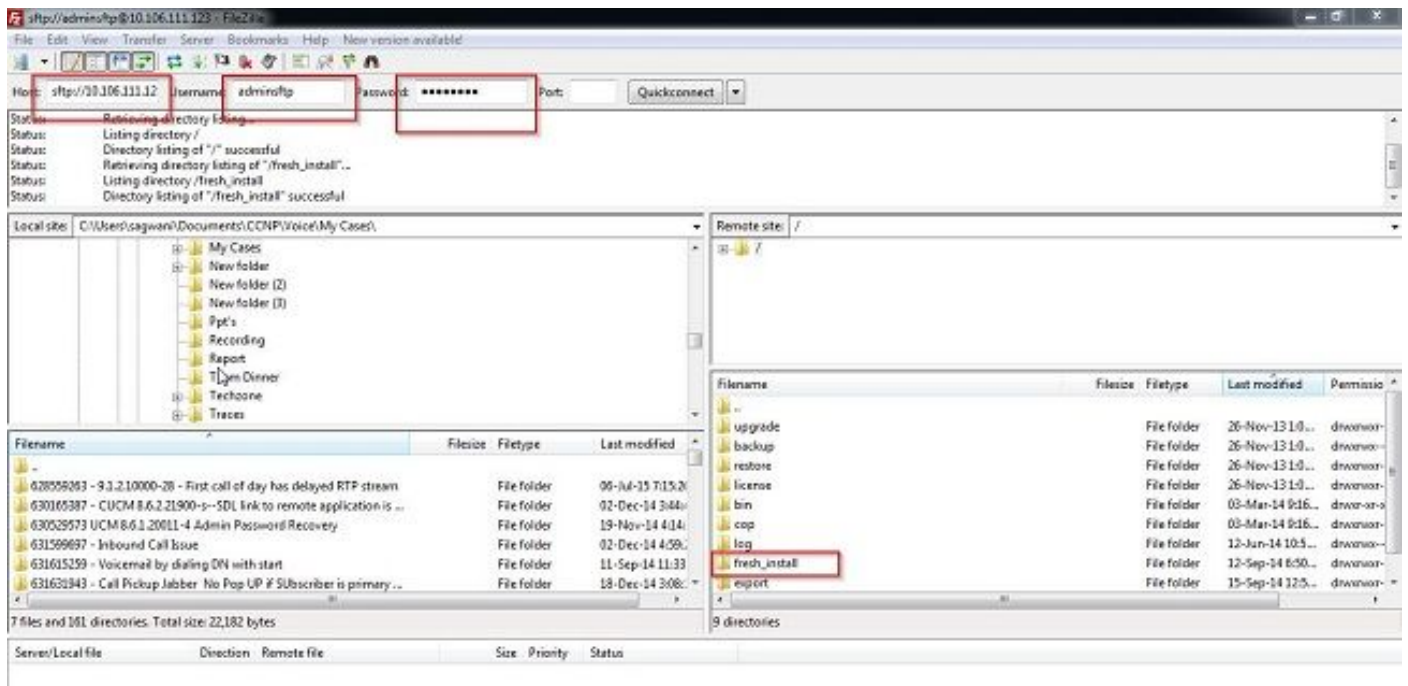
Hostname	Functions	Primary DNS	Secondary DNS	Domain
<input checked="" type="checkbox"/> newpublisher	Publisher, Music On Hold, Primar...			

Previous Next Finish Cancel

7. FTP セキュア (SFTP) サーバに起動可能な ISO イメージをアップロードして下さい。SFTP クライアントから、サーバ IP アドレスとデフォルト資格情報 adminstftp/[デフォルトの管理者パ

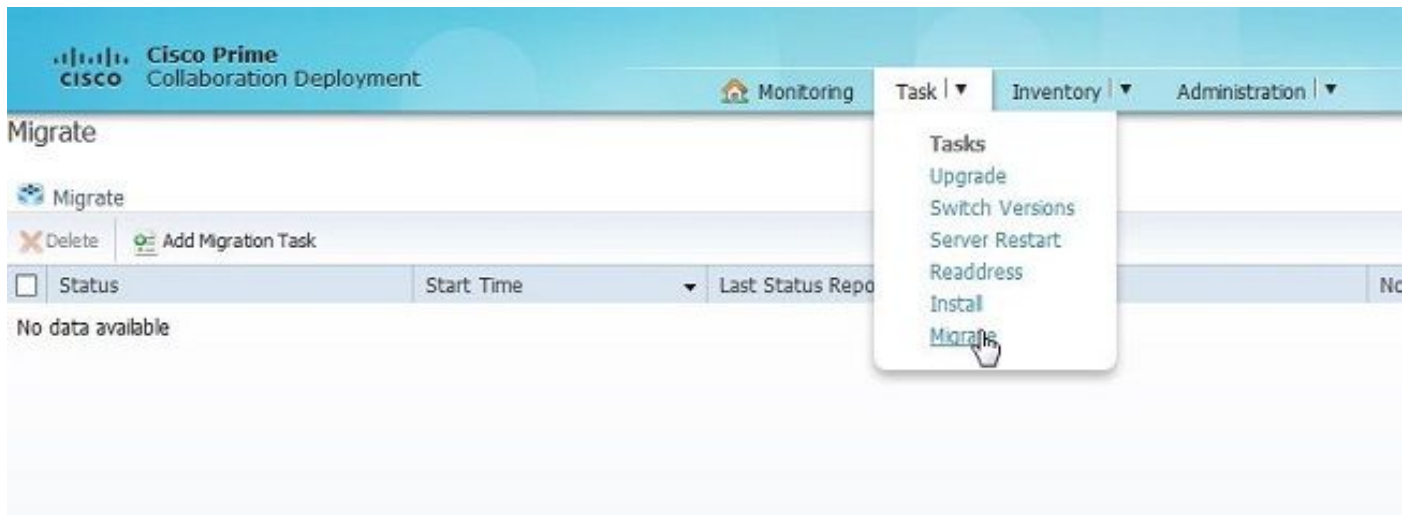
スワード] を使用して PCD サーバにアクセスします。

ログインしたら、ISO イメージのアップロード先とする [Fresh_install] ディレクトリに移動します。

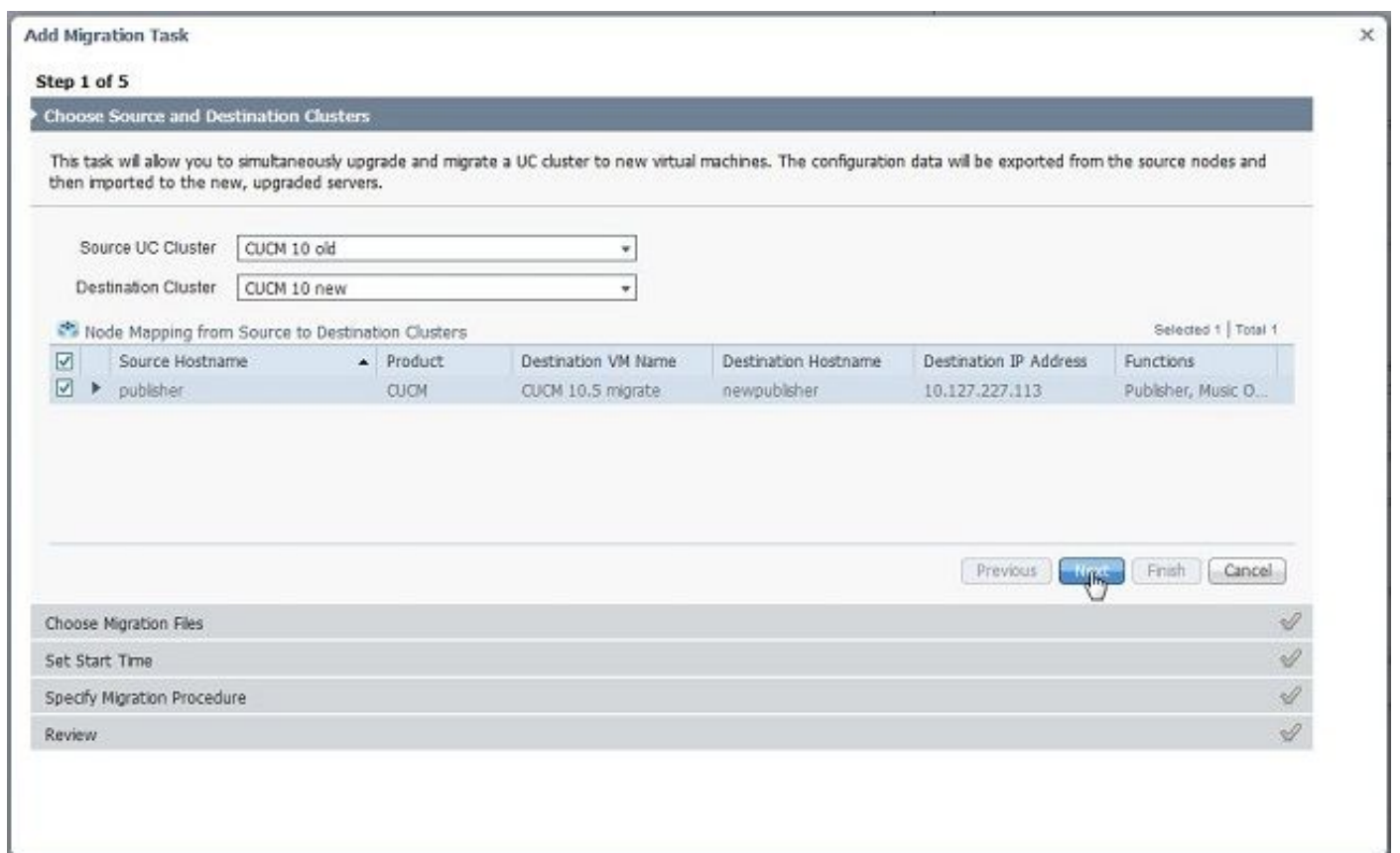


移行の開始

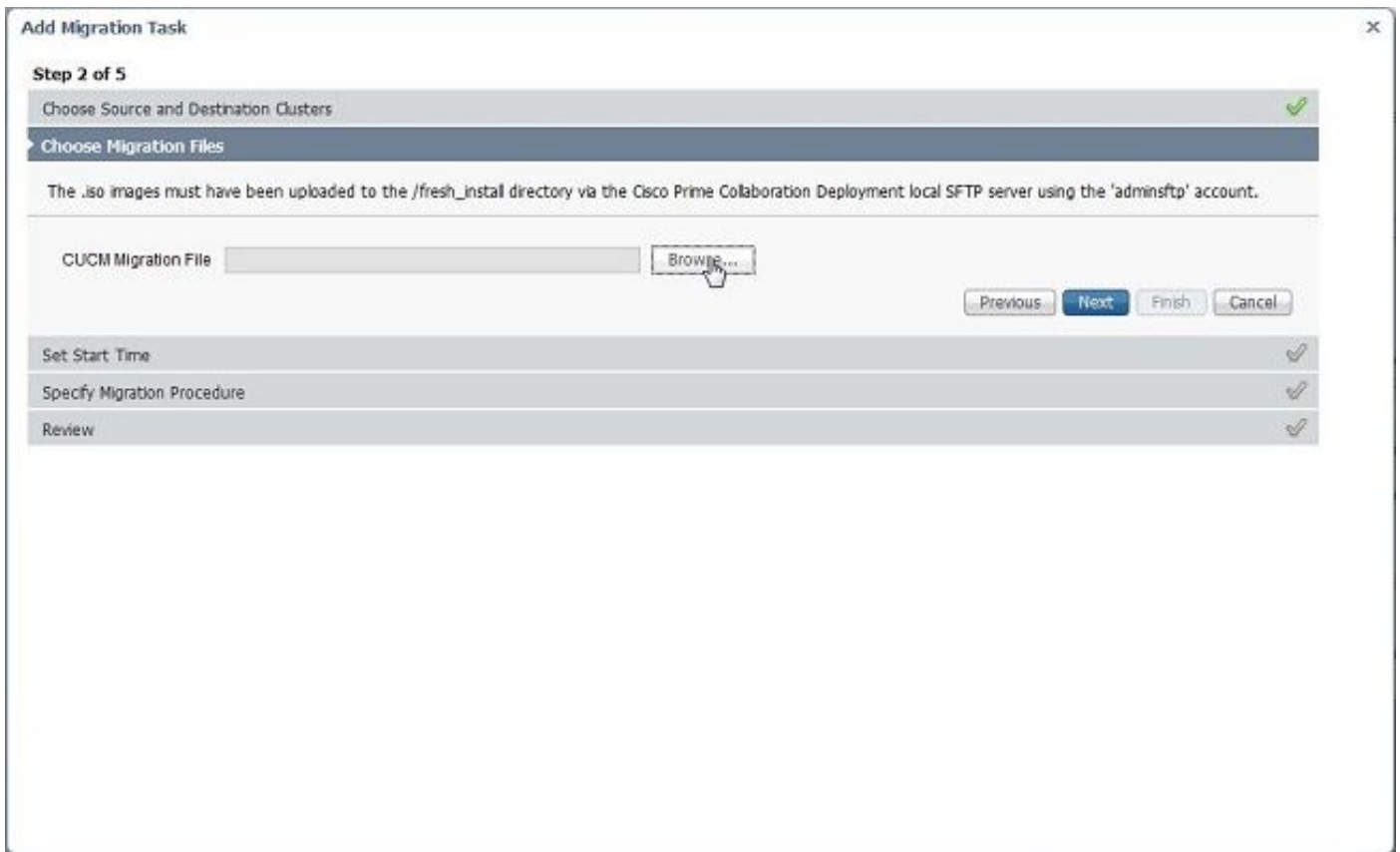
1. 移行タスクを開始するには、[Task] > [Migrate] に移動して、[Add migration task] をクリックします。



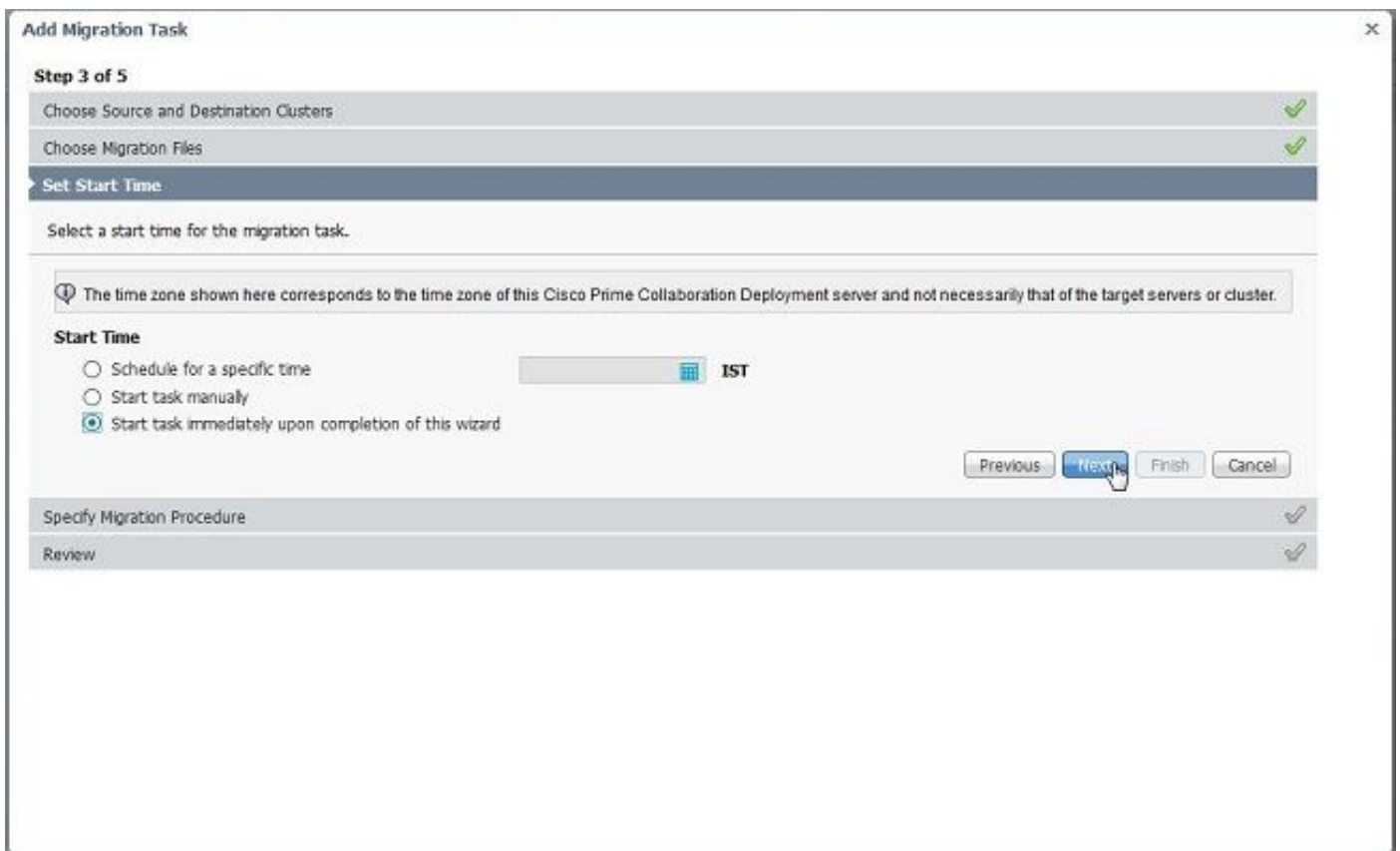
2. 移行元クラスターと移行先クラスターの詳細を指定します。



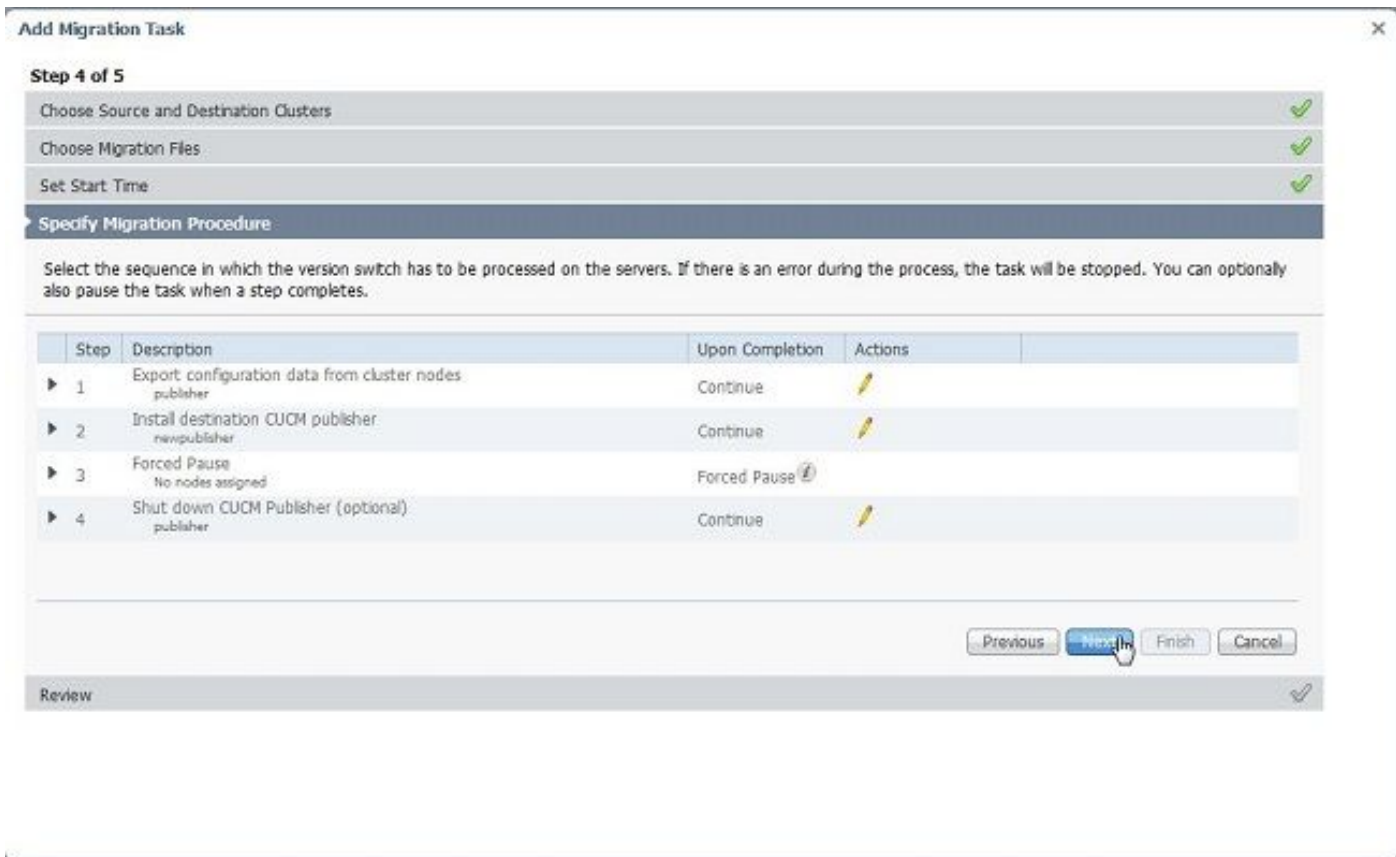
3. SFTP サーバの /fresh_install フォルダにアップロードしたブータブル メディアを選択します。



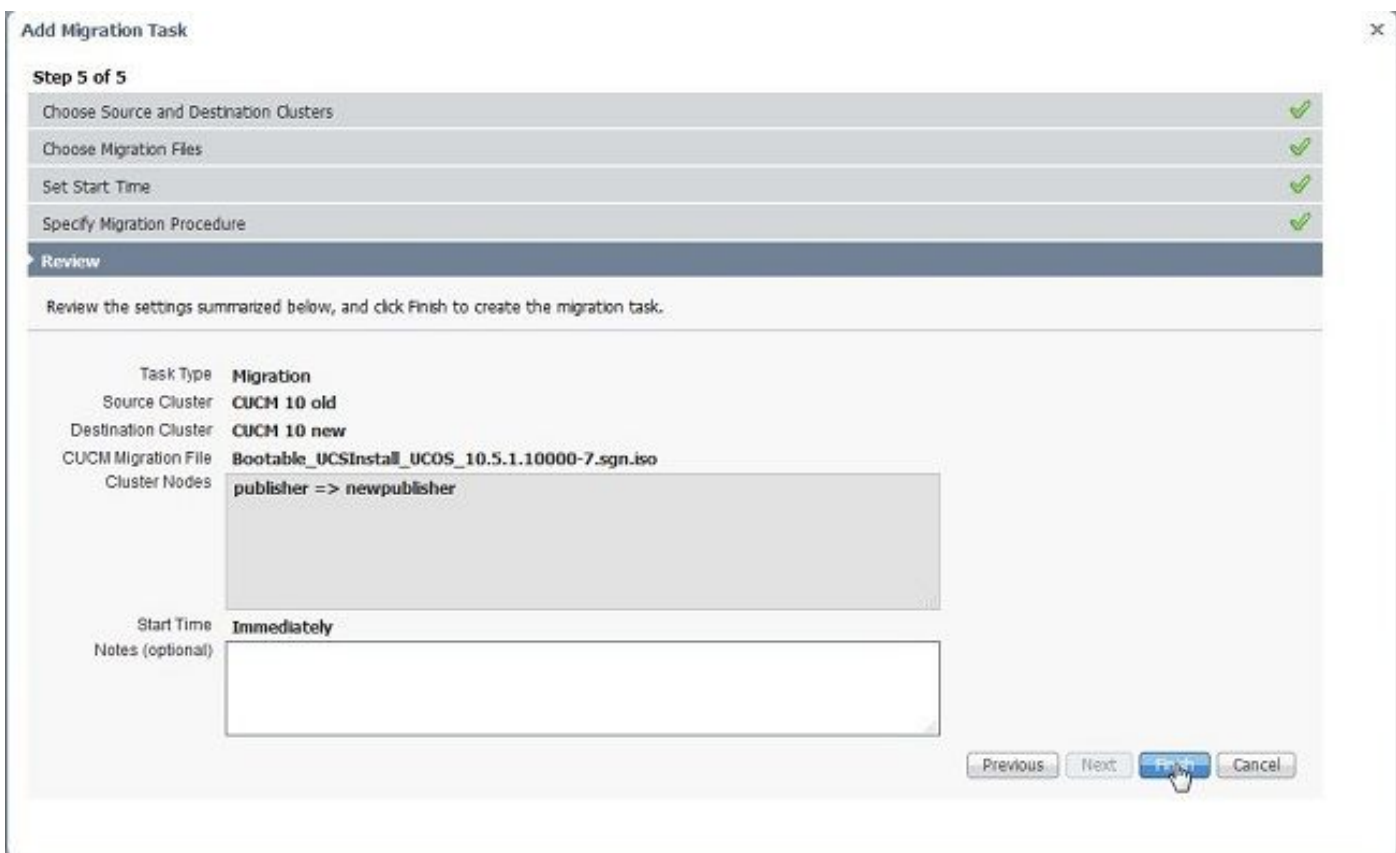
4. 移行の開始時刻を選択します。

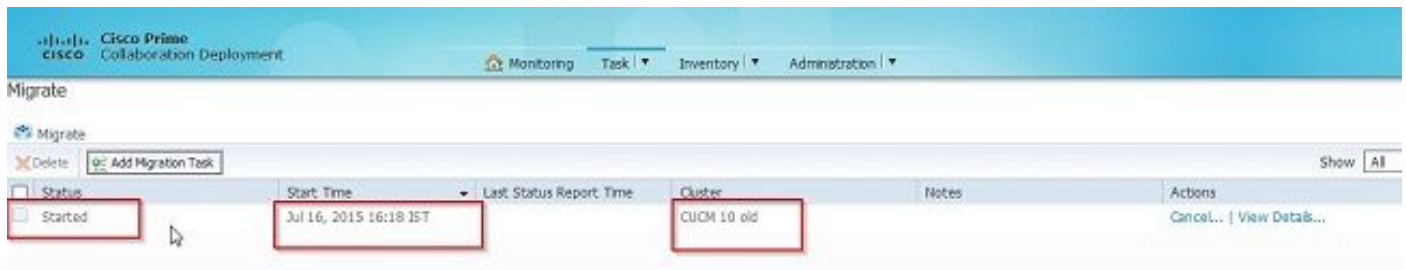


デフォルトのタスク リストに指定されているアクションを変更することもできます。



5. 移行の設定を確認してから、[Finish] ボタンをクリックします。

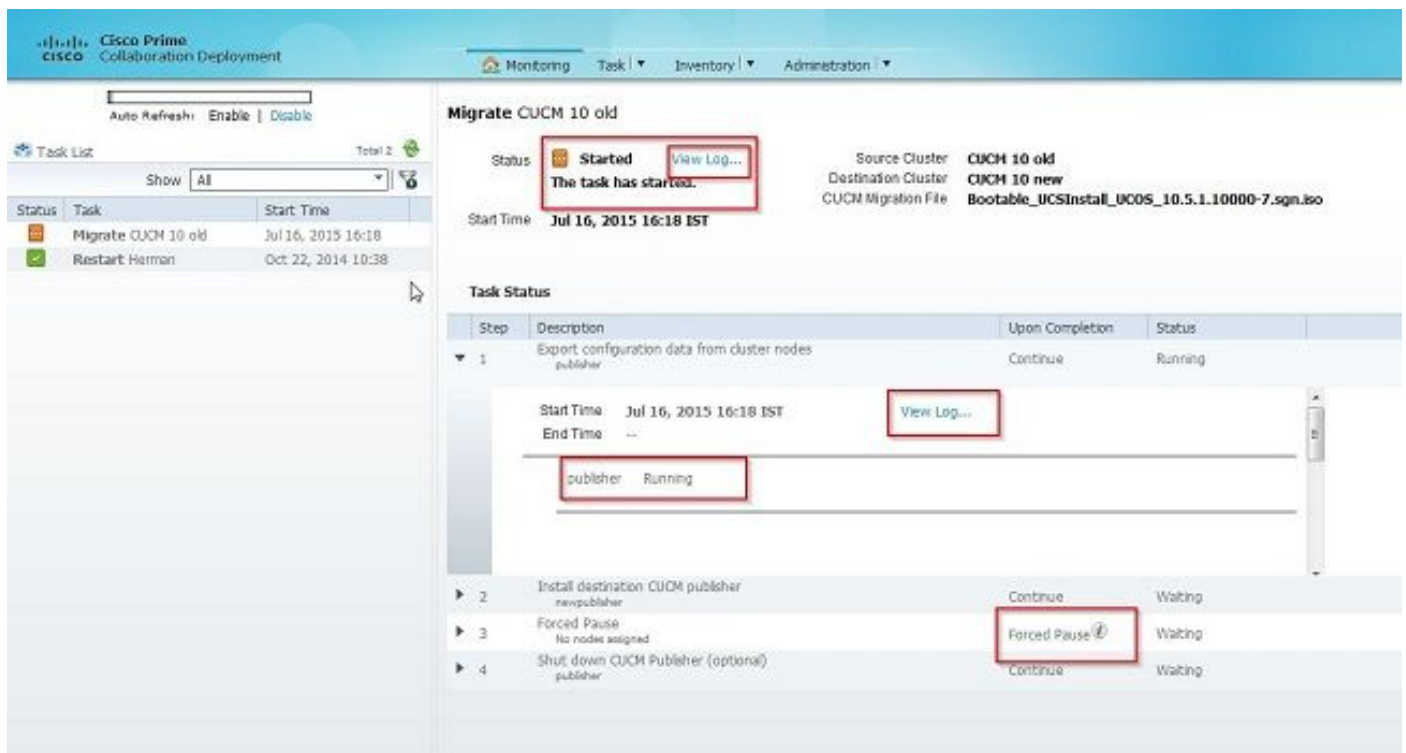




確認

次の手順に従って、移行のステータスと詳細を確認できます。

1. 移行ステータスの詳細を取得するには、[View log] をクリックします。



Migrate CUCM 10 old

Total 2

Status **Started**

[View Log...](#)

Source Cluster **CUCM 10 old**
Destination Cluster **CUCM 10 new**

The task has started.

View Task Log

Show

Timestamp	Type	Messages
Jul 16, 2015 16:18 IST	STATUS	The task has been scheduled.
Jul 16, 2015 16:18 IST	INFO	Export task action ID #621 with 1 node(s) scheduled.
Jul 16, 2015 16:18 IST	STATUS	The task has started.
Jul 16, 2015 16:18 IST	INFO	Export task action ID #621 with 1 node(s) started.
Jul 16, 2015 16:18 IST	INFO	Export job for node publisher started.

Close

Migrate CUCM 10 old

Total 2

Status **Started**

[View Log...](#)

Source Cluster **CUCM 10 old**
Destination Cluster **CUCM 10 new**

The task has started.

View Task Log

Show

Timestamp	Type	Messages
Jul 16, 2015 16:18 IST	INFO	Export task action ID #621 with 1 node(s) scheduled.
Jul 16, 2015 16:18 IST	INFO	Export task action ID #621 with 1 node(s) started.
Jul 16, 2015 16:18 IST	INFO	Export job for node publisher started.

Close

トラブルシューティング

現在のところ、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。